令和2年5月21日

保護者 各位

太田市教育委員会
教育長 澁澤 啓史
(公印省略)

学校再開にあたってのスクールバスの運行について (お願い)

向暑の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

また、休校中はお子様に対する生活面や学習面の指導において、多大なるご協力をいただきましたことに誠に感謝申し上げます。

さて、学校再開にあたってのスクールバスの運行について、下記のとおり、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 運行方針

通常授業に戻るまでの期間(6/1~6/19)は、車内が過密にならないよう、乗車人数を減らし、登校便及び下校便の回数を増やすなどの対応を図ります。

2 保護者の皆様へのお願い

(1) 乗車人数を減らし運行回数を増やすことから、運行に時間が掛かります。詳細については、各学校からの連絡によりますが、ご理解いただくようお願いいたします。

例：40人乗りバス1台 38名乗車の場合

従前	7:30 バス停 A → 7:45 バス停 B → 8:00 到着 (38名乗車)
6/1~19	1回目 7:30 発 バス停 A → 7:45 発 バス停 B → 8:00 到着 (19名乗車)
	2回目 8:15 発 バス停 A → 8:30 発 バス停 B → 8:45 到着 (19名乗車)

(2) 徒歩での通学のご協力をお願いいたします。なお、自宅から通学する学校までの距離がおおむね 2.5km 以上ある児童、身体的な理由により通学が困難な児童等が乗車対象となっていることから、これらに該当しない児童については、徒歩での通学をご検討願います。

協力いただける児童については、各学校へ連絡をお願いいたします。

(3) 家庭で検温を実施し、発熱がないことの確認をお願いいたします。

また、乗車時は、マスクの着用、車内での会話は控えていただくようお願いいたします。

太田市教育委員会
教育部 学校教育課 管理係
TEL:0276-20-7084
FAX:0276-52-6051

問 16 スクールバスの運行に際してどのような点に留意すべきか。

- スクールバスにおいても3つの条件（換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声）が同時に重ならないようにすることはもちろんのこと、可能な範囲において、1つ1つの条件が発生しないよう配慮することが望ましいと考えます。

- 具体的には、
 - ・ 利用者の状況に配慮しつつ、定期的に窓を開け換気を行うこと
 - ・ 乗車前に検温し、発熱が認められる者は乗車を見合わせる
 - ・ 可能な範囲でコース変更や運行方法の工夫等により、過密乗車を避けること
 - ・ 利用者の座席を離し、それが難しい場合は、会話を控えることやマスクの着用について指導すること
 - ・ 利用者に手洗いや咳エチケット等を徹底すること
 - ・ 多くの利用者が触れるドアノブ等を消毒すること等が考えられます。

- スクールバスの利用や契約の状況等を踏まえ、スクールバスの運行に関するルールや留意点を予め利用者や保護者に示しておくことが望ましいと考えます。